

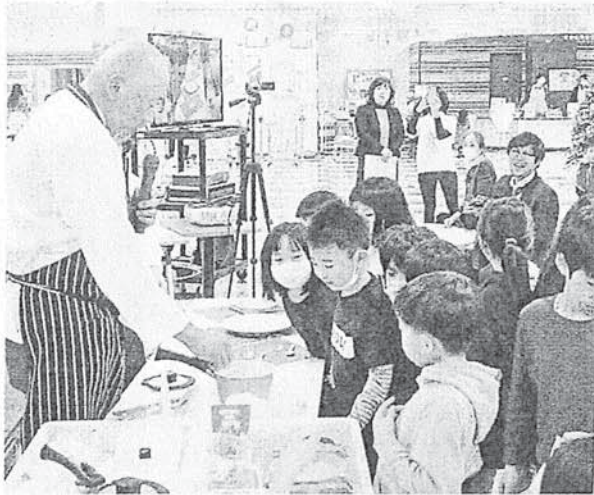
ヘルシースイーツ実演

Dr. 中路の健康ひろば弘前で開幕

健康づくりに向けた新企画「Dr. 中路の健康ひろば」が14日開幕し、弘前市のヒロロでオープニングイベント「クリスマス・スイーツ講座」が開かれた。参加した親

子連れらがヘルシー料理を楽しみながら健康づくりについて学んだほか、県洋菓子協会が健康宣言して「短命県返上」への意識高揚を図った。(成田真由美)

ヘルシースイーツを楽しみながら健康づくりに
ついて学んだ講座



楽しんで「短命県返上」 県洋菓子協会が健康宣言



中路特任教授(中央)と握手を交わす
清野会長(左)と関副会長

「Dr. 中路の健康ひろば」は親子で楽しめる健康イベントで、地元企業とコラボしながら、市民の健康意識向上と地域活性化を図

ろうという取り組み。同日と来年1月に弘前市を中心とした各会場で、弘前大学COI研究推進機構、ベネッセコーポレーション・ベネッセスタイルケア、ウェバランスがさまざまなイベントを展開する。

初回のクリスマス・スイーツ講座では、弘前同協会の清野一彦会長は「スイーツは夢のある食べ物で、皆さんに親しまれている。短命県返上をお手伝いし、会の活性化にもつなげたい」と語った。

イベント中には同協会が健康宣言し、「短命県返上」に向けて機運を高めた。

同協会の清野一彦会長は「スイーツは夢のある食べ物で、皆さんに親しまれている。短命県返上をお手伝いし、会の活性化にもつなげたい」と語った。

「今回は食物繊維に注目したスイーツを紹介した。健康のお役に立てるようにぜひ広めたい」と話した。

中路特任教授は「世

大の中路重之特任教授による健康クイズ大会が行われたほか、県洋菓子協会副会長の関浩司さんが、食物繊維たっぷりのもち麦を使ったヘルシーなスイーツを紹介、実演し人気を博した。

イベント中では同協会が健康宣言し、「短命県返上」に向けて機運を高めた。

同協会の清野一彦会長は「スイーツは夢のある食べ物で、皆さんに親しまれている。短命県返上をお手伝いし、会の活性化にもつなげたい」と語った。

の中で健康に関心のあ
る人は3割と言われて
おり、残りの7割は関
心のない人たち。多く
の人たちの興味を引き
上に向かっていきたく
て述べた。